

老上学区 2024. 7. 31 現在(対 6 月比) 人口 12,610 人(+22) 世帯数 5,685 世帯(+7)

46号



老上まちづくりセンターHP



老上学区
まちづくり協議会



わがまち老上だより

ふるさと老上のこころ
自主(進取の心)協同(連帯性)
敬愛(人権尊重)

発行 老上学区まちづくり協議会 編集 情報発信委員会
〒525-0055 草津市野路町 520 番地 (老上まちづくりセンター内)
TEL・FAX 077-564-1430 E-mail oikami@machikyou.jp



い
行きはドキドキ
かえ
帰りは楽しく

国立民族学博物館
わんぱくプラザ老上 国立民族学博物館に行く



発見、想像いろいろ

6月8日、わんぱくプラザ老上はバス遠足で大阪の万博公園にある「国立民俗学博物館」を訪れました。

博物館には、世界中の国の生活用具や民族衣装の展示があり、子どもたちは興味津々。はじめて目にするものばかりで、驚きや発見の連続でした。膨大な数の展示品で、世界のいろんな国へ行った気分になりました。

博物館見学の後は、公園内にある、太陽の塔へ。近くで見て「大きい!」「登ってみたいなあ」とみんな大興奮。

お天気もよく、とても楽しいバス遠足でした。

子ども事業サポーター 河合 由美恵



仲良くなって、楽しく学びました

展示室の中で、見たいものや注目したいものを自分で決めて、いくつもの種類から選んだアクティビティ・カードに文字やイラストで発見したことや思ったことを書き込みました。



モンゴルのゲル(移動式住居)

世界のむかし
の人のくらしが
知れた。

子どもたち
の感想

好きな展示物を見つけて、描いたのが楽しかった。韓国のお家に住みたくなった。



バスの中でも景色やお話をして最初から最後まで楽しかった。

【わんぱくプラザ老上】地域協働合校事業として小学生を対象に、地域の方と協働でいろんな活動をしています。年間登録制で4月に申込を受け付けました。

老上の防災、さらなるステージへ

「老上学区地区防災計画完成発表会を終えて」

「生き残れ老上!!」をテーマに「地区防災計画・地震災害編」を作成しました。

いつ起こるか分からない、いつ起こってもおかしくない状況の下、老上学区に居住の人や働いている人、地震発生時に老上にいた人などを対象に被害を最小限に減らす手段について、SOS 委員会を中心に学習と議論を重ねました。

6月22日に橋川草津市長、立命館大学・阿部准教授、龍谷大学・石原准教授、老上ネットワーク担当者等各方面の人に参加いただき、地区防災計画の目的や今後の活用についての発表会を開催しました。

今回地区防災計画は完成しましたが、ゴールではありません。地域の皆様に周知され、活用されることが大事です。また繰り返し見直しを行い「わがまち老上」に即したものにしていけることが今後の課題です。

SOS 委員は地域の防災啓発活動を行っていますが、老上学区居住者数から見てもまだまだ少人数です。継続的な地域防災力を向上させるために SOS 委員を募集しています。是非あなたの力をお貸しください。

SOS 委員会副委員長 山本 次郎



来賓の橋川市長



防災をテーマにした講演 石原准教授

～防災フェス「生き残れ 老上」～

SOS 委員会・安全安心部会共催で、防災フェス「生き残れ老上」を開催します。体験ブースや老上学区防災かるた大会、避難時に役立つ体操など、防災を楽しく学べる内容が盛りだくさん!

災害は老上を避けてはくれません。災害を知り、備えるきっかけにしてみませんか?詳しくは老上まちづくりセンターホームページ、防災フェスチラシをごらんください。

SOS 委員会委員長 磯嶋 玲子

9 月 28 日(土) 9:30 開会

会場 老上小学校体育館

☆体験ブース

(防災グッズ作り・防災カテスト・水運び体験・備蓄倉庫見学など)

☆おいかめちゃんと体操

☆老上学区防災かるた大会



いつ起こるか
わからない地震



「停電を想定した夜間訓練」

老上学区防災ネットワークに加入する 18 の町内会、マンション、施設が参加して7月26日の夜に情報伝達訓練を行いました。

今回は地震災害時に設けるネットワーク本部と参加団体が、互いに連絡がとれることを確認しました。主としてLINEを利用することで、連絡の迅速化や正確さを高めました。さらに設置した本部は停電を想定して、懐中電灯の光の中で、報告を受けて整理する訓練にしました。

訓練を通して、多くの課題も出ましたが4月からスタートした地区防災計画をもとに、さらに多くの団体に参加を呼びかけて、より実効性のある取り組みを目指します。 SOS 委員会副委員長 寺尾 善明

脳活に挑戦!!健康マージャン講座

7月27日、老上まちづくりセンターで、健康マージャン講座を開催しました。老若男女を問わず参加できる講座には、小学生から90歳代の高齢者まで、経験者から全くの初心者の8名が参加されました。麻雀牌の読み方から、競技を行う上でのマナー等、始めに丁寧に説明していただいた後は、いよいよ実践です。初心者には、パイの揃え方から教えていただき、「覚えることがまだまだ多くて、奥深いです。楽しいでした。」と感想を寄せていただきました。頭と手を使っての健康マージャン、脳活にもよし、会場も和気あいあいと楽しいひと時でした。



夏休みの友おいかめちゃんルーム

夏休みの子どもたちの居場所作りとして開催した「おいかめちゃんルーム」。違う学年どうしが繋がる企画として、夏休み期間に3回開催し、各回定員の20名満員の参加がありました。

宿題の時間には机に向かい、遊ぶ時間には水鉄砲や水風船でずぶ濡れになって遊んだりしました。

失語症という言葉の出にくい障がいがある方にも、ボランティアスタッフとして来ていただきました。子どもたちの反応を心配されながらの参加でしたが、ボール遊びや綱引きで楽しい笑い声があふれていました。「自分にもできることがたくさんあると知り、子どもたちに感謝している」と仰っていました。

今後もどんな人も一緒に楽しく過ごせる時間を作っていきますと思います。



JAGUARの部屋 磯嶋 玲子

初心者向けスマホ講座 ～野路下北池集会所編～

今や生活必需品となったスマホ、まだ使ったことのない方、使っていても利用方法に不安がある方に向け老上学区の5つの会場で「初心者向けスマホ講座」が開催されました。そのひとつ、下北池会場におじゃましました。

前半の講座はスマホが初めての方を対象に、電源の入れ方、ボタン操作や充電の仕方から始まり電話のかけ方、カメラの使い方、メールの利用方法まで主に基本操作を教わりました。

初めて手にするスマホは画面をタップ（画面を指でポンと触れてすぐに指を離す動作）するのがなかなか慣れるまでは難しそうで、講師からは“赤ちゃんのほっぺをやさしく押す感じ”で、押しすぎて違う画面になった💧など対応に困った場合はとにかくホーム画面に戻るようアドバイスをいただきました。

後半の講座ではインターネットの利用法を学び、音声で検索する方法を体験。今日のニュースや琵琶

湖の花火大会、老上まちセンのホームページにもアクセスしました。

次に便利なLINEの使い方へ。

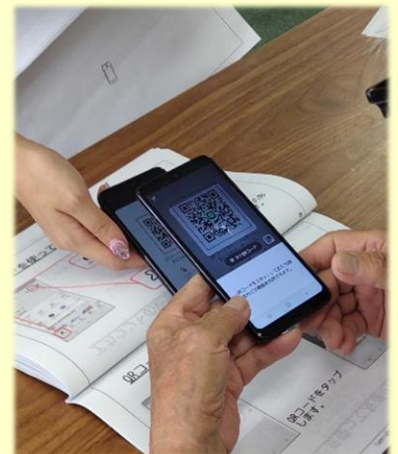
まずは二次元バーコード（右写真）を使い友達の追加をしてトークの開始、既読の確認やにこちゃんマークからスタンプ、スマホで撮った写真の送信方法などを教えていただきました。

既にラインを利用されている方も「孫からいっぱいスタンプが送ってくるが何も返せなくて、今日習ったからスタンプ返せます。」「お家の庭で咲いたお花の写真もお友達に送れます。」とスマホ活用の幅が広がりそうです。

最後に二次元バーコードから講座のアンケートに回して講座は終了しました。

「インターネットやLINEのようなSNSは便利な反面、思わぬトラブルを招くことがあるのでおかしいなと思ったら身近な人に相談、注意して楽しく利用しましょう！」この言葉も忘れないように！！

情報発信委員 M



教えてほしい!

ウーパールーパーってなに?



大人世代には懐かしい!? ゴールデンウーパールーパー飼育歴約3年の長谷川香純さんと息子さんの京真くんに話を聞きました。名前は「ふわりん」性別は不明だそうです。

ペットショップで購入したときは5センチほどだった体長は今20センチ近くまで成長しています。飼育本を参考に、大切に育ててくれました。



ウーパールーパーとは?

両生綱有尾目トラフサンショウウオ科トラフサンショウウオ属に分類される有尾類。正式名称はメキシコサラマンダー。

両生類のほとんどは、幼生のうちはエラ呼吸で、成長して変態を遂げ肺呼吸へと切り替わるが、ウーパールーパーは幼生の姿(フサフサのエラ)を残したまま成長する。

飼育ポイント

飼育にしているもの

- ・大きめの水槽
- ・フィルターポンプ
- ・水温計
- ・冷却ファン&ヒーター
- ・隠れ家になるような土管など
- ・カルキ抜きと白にごり防止剤
- ・長めのピンセットとスポイト
(エサやり、掃除用)
- ・エサ

- ・エサは2、3日に1回。5分程度で食べきる量を目の前に落とす。
- ・多匹飼育は避け、1匹飼いが良い。
- ・水換え(全換水)は、夏場は2、3日に一度(盛夏は毎日)、冬場は1週間に一度程度。
- ・水温は、夏場は冷却ファンやクーラーを利用して25℃前後に、冬場はヒーターを利用して18℃前後に。
- ・水が汚れるのを防ぐため、排泄物は早めに水槽から取り除く。
- ・両生類を診てくれる動物病院を見つけておく。



長谷川さんのアドバイス

日々よく観察して、その子に合った飼育方法を見つけてあげてほしい。家族として最後まで責任を持って飼いましょう。



両生類のウーパールーパーはペットとしては珍しいですが、記者も実際に対面すると、つぶらな瞳とかわいい動きにすぐに虜になってしまいました。飼育の様子を一部見せてもらいましたが、飼い主さんの愛を感じ、とても幸せな気持ちになりました。京真くんは「観察していると気持ちが落ち着く。かわいくてほっこりする。大切な家族なので長生きしてほしい。」と話してくれました。

情報発信委員 黒川



長年のご活動に対して表彰を受けられました

● 草津市長感謝状被表彰者 ●

- 【個人】左から
古田 江美 様
山本 幹雄 様
古市 猛 様



● 「滋賀県民総あいさつ運動」被顕彰者 ●

- 【団体】
更生保護女性会
【個人】
鈴木 節男 様



あつまれ☆老上のまち

みんなの伝言板

今回は「送迎ボランティア」と「花ボランティア ルンルン」の取材に行ってきました。みんなが暮らしやすく、心が豊かになるまちづくりに、参加してみませんか？ 随時、メンバーを大募集中です!!!

送迎ボランティア メンバー大募集!!!



小寺喜彦さん

「ふくちゃん」(草津市社会福祉協議会公式キャラクター)が描かれた車が、老上まちづくりセンターから出発します。地域に住む高齢者や障がいがある、外出が困難な方の医療機関への通院や買い物をサポートする送迎車です。

運転するのは老上学区と老上西学区のボランティアメンバーです。利用者として登録されている70人余りの方に対応しています。現在はメンバー8名で調整していますが、希望どおりの依頼に応えるには人手不足の状況です。

ボランティアメンバーは随時募集していますが「他人を乗せて運転するのは躊躇する」とハードルが高いと思われるようです。しかし、配車等の調整を担当されている小寺喜彦さんは「誰を乗せても2回目からは友達です」と明るく述べられました。

利用者さんの生活の一部である通院や買い物を、ちょっと空いた時間にお手伝いする活動です。他のメンバーの方も「無理なくやっています」「自分もお世話になるかも知れないので、今できることをしている」などと話されていました。

メンバーと利用者のマッチングや重荷にならない工夫によって、誰もが参加しやすい取り組みになっています。運転免許証と安全運転の心構えが条件ですが、性別を問わずの募集です。

連絡先: 老上まちづくりセンター 077-564-1430

花ボランティア ルンルン

メンバー大募集!!!

花ボランティア ルンルンは、2016年11月から活動を始めて8年になります。なかなか手入れができていなかった小学校の花壇に気づき、花があれば子どもや訪れる人の気持ちが明るくあたたかくなり、元気になってもらえるのではないかと考えたのが、始めたきっかけです。小学校の現保護者や元保護者、地域の方など、お花好きの人が集まって活動しています。月1回の活動も絶対ではなく、参加出来る人が来て、花壇の手入れや草抜きなどできることを、おしゃべりを楽しみながら活動しています。

学校に咲いていた花の種がたくさん採れたときは、子どもたちに配ることもしています。種から花が咲き、そして種ができれば繋げていく。取材日に、「子どもが種をもらってきたので」と、活動に初めて参加された保護者の方も来られ、まさに繋がりを感しました。

現在、10人程で活動しており、メンバー募集中です! 興味のある方、気軽に見学に来てください!



ひまわりのタネ、ケイトウ、サルビアを植えました。



手作り
~クリスマスローズ
ポチュラカの花壇~



「パイナップルリリー」

活動日: 毎月第2火曜日 夏期9:00~ 冬期9:30~
活動場所 : 老上小学校 077-562-0440
連絡先



国スポ・障スポ 2025 in 滋賀～第1弾～

2025年の国スポ・障スポは、44年ぶりに滋賀で開催予定です。

国スポ・障スポについて知り、みんなで盛り上がりましょう!



国スポ・障スポとは?

国民スポーツ大会の略で、毎年都道府県持ち回りで開催される国内最大のスポーツの祭典です。障害者が参加するのが障スポです。

2025年の国スポは、2025年9月28日から10月8日、障スポは10月25日から10月27日になります。



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

これは、2025年の国スポ・障スポのスローガンで、当時高校生の作品が選ばれました。みんなが主役になれる大会にしたいという思いが込められているそうです。

滋賀県出身のシンガーソングライター yokko さんが歌う「シャイン!!」というテーマソングにも注目です。



イオンモールでPRが行われました。

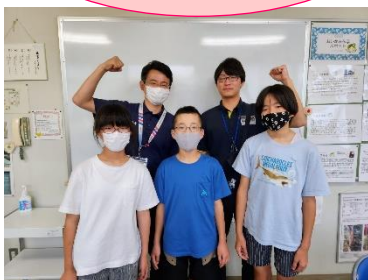


原口さんと眞木さんに取材しました。

草津市役所<国スポ・障スポ推進室>の方に話を聞きました

国スポでは、滋賀県内で正式競技37競技、特別競技1競技、公開競技7競技が行われます。

草津市内では、水泳やバレーボールなどの11競技が行われます。水泳は、新しくできたインフロニア草津アクアティクスセンターで行われるので注目です。



国スポや障スポへの関わり方

- ① 競技大会の観戦・応援
- ② ボランティアに参加する(12才以上)

〈今月の担当〉

原稿作り…りほ タイトル・説明文…あかり イラスト…きょうま パソコン…はると ルビ打ち…りほ